

◇令和3年度能勢町一般会計補正予算(第2号)

補正額 8億6,000万円

補正項目 公共施設再編整備事業(旧歌垣小学校再編整備事業)

予算常任委員会での主な質疑応答

平田 要

問 保育児の送迎、病児・病後児保育について、計画を進めるにあたり、保護者へのアンケート等で需要を見込んでいく必要があると考える。

答 人員の配置等に大きく関わることであり、事業開始までにニーズ把握をした上で事業整理はさせていただきたいと考えている。

問 財政収支見通しで、住民サービスが安定的に確保できることをしっかり説明をいただきたい。

答 事業の取捨選択は出てきようかと思う。それができるだけ住民サービスの低下につながらないような財政運営に努めていく、これが行政の役目と考える。

問 中に入るデイサービスセンターと小規模多機能型居宅介護の状況について問う。

答 デイサービスセンターについて、引き続き指定管理の公募等を予定している。

小規模多機能型居宅介護については、東部デイサービスセンターの移転整備、事業の開始後に、事業者の公募等を進め、事業の実施につなげていきたい。

【反対討論】 奥 久明 予 本

今回の補正予算は、入札に至らなかったという理由で2月に可決された予算を未執行とし、再度上程して全額を令和4年度に繰り越す内容である。今回の未執行につき2月の審議は一体何だったのか、旧歌垣小学校改修費用は約4億から約8億になり、今回の再上程の繰越で工事期間も長くなり、当初の計画自体が緻密に考えられていたのか疑問である。厳しい財政状況下で、工事期間の延長、今後の追加費用の発生が懸念され、住民サービスが低下しないか危惧する所である。よって、今回の補正予算について認めることはできず反対である。

◇令和3年度能勢町一般会計補正予算(第2号)に対し組み替えを求める動議

提案説明 中植 昭彦 予 本

本件は旧歌垣小学校を改修し、複合型施設を設置するための予算である。改修の必要性は理解するが、懸念する事項がある①地方債残高は119億7,942万円に激増②大阪府公表の財政見通しでは9年度には、財政調整基金が枯渇、16年には、財政赤字累計が22億5,600万円③3年1月発出総務省「公共施設等総合管理計画の見直しに当たっての留意事項について」は、現有施設の将来計画に基づき、除却や総維持管理費等の試算を求めている。このことから今一度立ち止まり①現有全施設の将来計画に基づき全コストを示すこと②財政見通し、現施設の設置された歴史的背景も住民にも周知説明し、行政サービスを安定的に提供するため十分に協議することを求め予算の再編成を求めるもの。

【反対討論】 大西 則宏 予

議員に与えられた権利として、議決権、修正案や組み替え動議の提出権が認められている。しかし、本議案の動議については法的拘束力のある修正案で臨むべきであり、組み替え動議では議員の責務を全うできない、と考えこの動議に反対する。

【賛成討論】 奥 久明 予 本

この補正予算は2月会議で可決後、不執行とされ提出されたものである。2月会議では、旧歌垣小学校改修工事費4億3,300万円が8億4,200万円に上がり、公共施設再編整備4事業は当初の25億円が29億6,000万円となり、さらに残施設の活用、解体費用、水道企業団統合費用等の追加費用が予想されると主張した。財政調整基金の枯渇が早まり、住民サービスを低下させないため全体の管理計画、ライフサイクルコストに基づく財政計画、総務省からの公共施設等総合管理計画の見直しの留意事項の対応等、町長に対し再考が必要と考え、本動議に賛成する。